

豊富な経験でクライアントを税務面からサポート

日本アシスト会計グループ

札幌市北区北31条西4丁目1番2号 ☎011-727-5143

<http://www.assist-kaikei.co.jp/>



税務に関する幅広い知識を持つ佐々木忠則代表。得意とする財務コンサルティングでは、多くのクライアント企業との安定経営を支えてきた。

もちろん、税金対策にも抜かりはなく、1週間程かけてクライアントに合った税金計算をおこなっていく。実際に、新規クライアントの中には、1000万円以上、税金を少なくできた例もあるという。

「財務諸表の一部分だけを見るのではなく、全体像をしっかりと確認する。視点を交えることで払う必要のない税金も多くあります。合法的に払う必要のない税

金は払わなくて良いんです」と佐々木代表は語る。

また、事業承継にも尽力。2014年に日本M&Aセクターと提携。「アシストM&Aセクター」を設立し、多数の事業承継支援をおこなってきた。

「経営者の思いを引き継いでもらえるような事業承継を心がけ、売り手、買い手がともに満足できることを重要視しています」と佐々木代表は語る。

さらに、9月には桑畑典義税理士を共同代表として迎え、事務所を法人化した。これにより、今まで以上に迅速かつ幅広い分野に対応できる体制が整った。

佐々木 忠則

ささき・ただのり / 様似町生まれ。1977年北海学園大経済学部卒業。91年「日本アシスト設立」。92年税理士登録。「佐々木忠則税理士事務所」、「佐々木忠則行政書士事務所」開業。同時にTKCへ入会。2009年「税理士法人アシスト合同会計」を設立し17年に組織変更し「佐々木忠則税理士事務所」に。18年「税理士法人日本アシスト会計」を設立。代表に就任。